

凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

新型コロナウイルス感染症対策のための

臨時休業への御協力をよろしくお願いたします！

別紙でお知らせした通り、昨年度末に引き続き、2・3年生は4月9日(木)から、1年生は4月10日(金)から、臨時休業措置をとることにいたしました。今日現在、新型コロナウイルス感染症拡大が終息しておらず、何かと御心配のことと拝察いたします。

今後も内子町教育委員会や喜多郡校長会と連携を取りながら、生徒の安全を最優先に、対応を進めていきたいと思っております。もう少しの間、御迷惑をおかけしますが、引き続き「不要な外出は控えること」、「人込みを避けること」、「マスクの着用」、「うがい・手洗い（消毒）の励行」、「換気」等、御協力ください。

お世話になります(教職員の異動について)

この度の人事異動に伴い、私を含め下記の教職員が内子中学校でお世話になることになりました。今まで諸先輩方が築かれてきた伝統を守りながら、学校と家庭、地域が「ONE TEAM」の考えの下、心を一つにし、ふるさと内子を誇りに思い、「自ら考え 行動できる」生徒を育てることができるよう全力を尽くしたいと考えています。どうか今年度も温かい御支援を賜りますようお願いいたします。

大洲市立三善小学校より	校長	西本
南予教育事務所より	教頭（昇任）	城戸
内子町立大瀬中学校より	教諭	大森
内子町立小田中学校より	教諭	片山
内子町立大瀬小学校より	事務係長	増金
保健室支援として	非常勤職員	久保
生活支援員として	非常勤職員	森本

1学期始業式の中で、生徒に実業家の松下幸之助さんの言葉を紹介しました。それは、「一方はこれで十分だ」と考えるが、「一方はまだできるかもしれない」と考える。そうしたいわば紙一枚の差が大きな成果の違いを生むという言葉です。私は、自分自身にも問いかけながら、今年一年、「もっとできる」という言葉を生徒に伝え、無限大の可能性を最大限引き出せるよう後押ししていきたいと考えています。

また、学校再開後は、積極的に授業や部活動にも顔を出し、生徒への声掛けをしたいと考えています。至らぬ点も多いかとは思いますが、どうかよろしくお願いたします。

なお、内子に住んでおりますので、顔を合わせたときには遠慮なくお声かけください。